

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校
設置者名	学校法人コミュニケーションアート

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)                  全学科、業界の方、実務経験のある教員のご意見も参考に、教務部にて原案を作成の上、学校長が決定する。                  学生便覧にて、授業開始前の4月上旬に学生に説明した上、本校ホームページにて公表。</p>	
授業計画書の公表方法	<a href="https://music.ac.jp/public_info/pdf/syllabus.pdf">https://music.ac.jp/public_info/pdf/syllabus.pdf</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)                  全学科、定期試験(実技、筆記、レポート等)の成績により学修成果の評価を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)  今年度より全学科 GPA での成績評価基準を用いて、下位 4 分の 1 の学生を割り出すように手配している。  評価基準は下記の通り  出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 100～90 点 : S(4.0) 合格  出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 89～80 点 : A(3.0) 合格  出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 79～70 点 : B(2.0) 合格  出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 69～60 点 : C(1.0) 合格  出席時数 3 分の 2 以上、評価点数 59～0 点 : D(0.0) 不合格</p> <p>上記の指標を学生便覧にて学生に公表。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p><a href="https://www.music.ac.jp/public_info/pdf/02_gpa.pdf">https://www.music.ac.jp/public_info/pdf/02_gpa.pdf</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)  全学科、学生便覧にて卒業認定要件を示し、卒業判定会議で学校長の確認・決定の上、認定していく。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p><a href="https://www.music.ac.jp/public_info/pdf/02_judgment_criteria.pdf">https://www.music.ac.jp/public_info/pdf/02_judgment_criteria.pdf</a></p>